第８回富山県立中央病院医学雑誌奨励賞

受賞論文：

轉馬　珠美，加畑映理子，上野　和之，藤田　修平，五十嵐　登，畑崎　喜芳

2021 年シーズン Respiratory syncytial ウイルス感染症入院例の検討

富山県立中央病院医学雑誌 2022；45；1-6

選考過程：

富山県立中央病院医学雑誌第 45 巻第１・２号および同第３・４号に掲載され，筆頭筆者年齢が掲載年の４月１日現在において，40 歳未満である投稿論文の「原著」と「症例報告」から各編集委員が推薦論文を１編挙げた結果，原著２編と症例報告２編がノミネートされた．

令和４年 11 月 29 日に開催された編集会議における協議の結果，奨励賞論文は上記原著論文に決定した．その結果は，令和４年 12 月６日に開催された企画経営会議で承認された．

受賞理由：

2021 年 RS ウイルス感染入院例（n = 124）を対象に臨床像を詳細に解析していること，RS ウイルス感染症重症化因子を SpO_2 や脈拍数といった簡便に測れる項目として見出したことが評価された．以上のことより，今後の同感染症に対する管理の質向上に役立つ論文と思われる．

令和５年１月４日に授与式が行われ，臼田　和生院長から受賞者の轉馬　珠美先生（代理：五十嵐　登先生）に賞状と副賞が授与されました．毎年１回奨励賞を選考しますので，職員の方々には，本医学雑誌に素晴らしい論文を投稿いただければ幸いです．なお，賞の対象は筆頭著者が 40 才未満の論文に限っております．若手～中堅の方々にとってこの賞が今後のご活動の励みとなればうれしいと思っています．ぜひ奮って挑戦下さい．

（編集委員長　畑崎喜芳）

富山県立中央病院医学雑誌奨励賞実施要領

第１　趣旨

この要領は，富山県立中央病院医学雑誌のさらなる充実を図るため「富山県立中央病院医学雑誌奨励賞」を創設し，その顕彰について必要な事項を定めるものとする．

第２　実施主体

富山県立中央病院

第３　実施内容

年に１回１名を選定する

なお，受賞者は筆頭著者とする．

第４　対象

当該年の富山県立中央病院医学雑誌第１・２号及び第３・４号に掲載された論文とする．ただし，論文の種類を原著及び症例報告とし，かつ筆頭筆者年齢が掲載年の４月１日現在において，40 歳未満であるものとする．

第５　選考

１　当該年の富山県立中央病院医学雑誌第３・４号の発刊後に開催する編集委員会において、第１・２号及び第３・４号に掲載受理された前条の対象の論文から、地域の基幹総合病院である当院の特性に貢献すると考えられるものを選考し、企画経営会議で承認を得るものとする。

２　選考に当たっては、編集委員から過半数の推薦を受けたものを受賞者とする。過半数の推薦を得られた論文がない場合は、上位２編の論文について決選投票を行い、多数の推薦を得たものを受賞者とする。

第６　受賞者の発表及び表彰

毎年，秋に受賞者を発表し，院長より表彰状及び副賞を授与する．

附則

この要領は，平成 27 年２月 22 日から施行する．

附則

この要領は，平成 31 年１月 22 日から施行する．

附則

この要領は，令和５年２月２日から施行する．